

西大寺駅周辺のまちづくりを前進

私は、県内最多の利用者数がある大和西大寺駅周辺の整備と魅力あるまちづくりを市議会場で市に求め、さまざまな提案をしてきました。

特に自動車と歩行者の往来が多い駅北側については、道路と交差点の安全対策を強く要望。県道104号谷田奈良線と市道西大寺一条線が交わ



る交差点が整備されたほか、横断歩道と信号を新設し「スクランブル交差点」Ⅱ上段写真Ⅱとし、歩車分離が実現しました。

また駅北側の整備が進められることと並行して、北口駅前広場にあったベンチが撤去されてしまいました。私は市議会本会議で再度ベンチの設置を求め、市は広場にあるタクシー、バス、一般車のそれぞれの乗降場にベンチを設置

Ⅱ上段写真Ⅱしました。
西大寺一条線は、道路法改正で新設された「歩行者利便増進道路」（ほこみち）として市は芝生広場の整備を行いました。イベントが開催され賑わいも生まれてきた一方

で、ごみや煙草の吸殻などが目立つようになっている現状を市に訴えています。
これを受けて市は大和西大寺駅広場周辺を『美化促進重点地域』に指定する構想を明らかにしました。

JR奈良駅トイレを改修

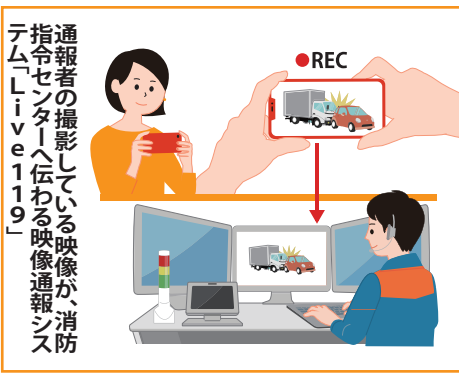
市の玄関口の一つJR奈良駅にある公衆トイレⅡ写真Ⅱは平成23（2011）年に設置されました。24時間使用でき、使用頻度が高いため老朽化が目立ってきています。私は市の玄関口にふさわしい

ものへと改修が必要だと市に指摘し、早急な整備を求めました。
市は今年度予算に1億3000万円を盛り込み、JR奈良駅高架下にあるトイレ改修を決定。市の観光の玄関口と

してふさわしいものになるよう、国内外の観光客の受け入れ環境を整えます。



映像通報システムの導入求め、今年度稼働



119番通報の「映像通報システム」は現在、全国720消防本部のうち、174本部で稼働しています。事故や火災、急病や怪我など従来の音声通話だけでなく、動画や画像など映像で伝えることができ、救急対応の幅が広がります。私はこの導入を市に求め、市は今年度から試験的にシステムを稼働することを決めました。

小中学校の全体育館にエアコン設置へ

奈良市立の小中学校にある体育館＝写真右下は、地震や風水害の際の避難所になります。夏の暑さや冬の寒さなど、避難所で体調を崩される方々の事例が全国で報告されています。また近年の酷暑は子どもたちの体育館使用も厳しさを増しています。

私はこれらの事例を市議会に取り上げ、市に対して小中学校体育館のエアコン設置を強く求めてきました。これらを受けて市は今年度から順次、設置する

ことを決めました。

このほか私は、有事の際の電源確保の観点から、教育施設への太陽光パネルの設置を提案。こちらも市は順次、整備を進めています。



防災力、消防力をさらに強化

近い将来の発生が予測されている南海トラフ地震ですが、奈良県は被害が少ないと国が推測し「重点支援県」に指定されていません。市自ら有事に備えることが求められます。

私は、避難所で使用する食料、携帯トイレ、飲料水などの数が十分ではないことを指摘し、これらの品や、防災備蓄倉庫の充実を強く求め、市は災害対策強化に努めています。

近年は高齢化や疾病構造の変化、突発的な災害や事故などで救急搬送件数が増加傾向にあり

ます。高まる需要について私は、奈良県救急安心センター「#7119」の利用周知写真Ⅱ＝徹底に加えて、救急業務の高度化に伴う最新の処置機器充実を求めています。



【主な役職】

- ・奈良市観光文教委員会委員長
- ・奈良市消防団都跡分団部長

- ・奈良商工会議所青年部OB朋友会役員
- ・奈良納税協会貯蓄組合役員
- ・奈良飲食店組合役員
- ・平城宮跡保存会監事

- ・奈良県防衛協会常任理事
- ・奈良経済産業協会経和会会員
- ・奈良大宮ロータリークラブ会員
- ・おん祭り大名行列保存会会員